

【事業所職員向け】評価表:ライト

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3	雨天時などは密になりがちだが、工夫しながらスペースの確保をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	2	送迎時は少なくなるが助け合いながら解決している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	全職員に浸透するように努めていく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	5	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成しているか	7	0	会議での話し合いを定期的に行い、複数人の視点で見て総合的にまとめている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	その子に合わせて適切に対応している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	活動の充実化と、見直しや振り返りをして向上していきたい。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	新しい取り組みを全体で考えていけるようにする。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	長期や休日には難しいものや、時間のかかるものに挑戦させている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、支援計画を作成しているか	7	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	送迎などの関係でできない日もあるが、日々の出来事はその都度話し合うようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	5	変化はその都度、連絡・報告を行っている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3	毎日ケア記録をつけて、支援会議で話し合っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	保護者のニーズを知り連携している。
関係機関と保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3	
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2	学校のお迎え時などに話を伺い、情報共有に努めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	7	
	㉔	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	ケース会議を行い、情報共有を行っている。
	㉗	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	6	研修が開催されていれば参加するようにしていく。
	㉚	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	6	開催されていれば参加するようにしていく。
	㉛	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	送迎時、お迎え時に伝えるようにしている。
	㉜	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して※2ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	
保護者への説明責任等	㉝	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2	
	㉞	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	必要に応じて面談を行い、支援に繋げている。
	㉟	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	職員間で情報共有し、。改善に努めている。
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	HUGを使い、活動写真などで様子をお知らせしている。
	㊲	個人情報に十分注意しているか	7	0	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	5	策定はしてあるが周知できていないと思う。今後わかるように伝えていく。
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	3	最近の災害に備えもう少し回数を増やしていきたい。
	④3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	
	④4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載しているか	5	2	支援計画ではなく契約書に記載している。
	④5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	
	④6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2	細かいものの共有が少ないので、もっと活用していく。

「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目的としています。